

# 交通安全を守ります！

6月22日（月）福島市交通教育専門委員の鶴巢（とうのす）さんと松川駐在所主任の石山さんにおいでいただき、交通安全教室を行いました。



道路の歩き方の決まりやシートベルトを締めることなど、お話やアニメーションを交えて約1時間、子どもたちは集中して聞くことができました。



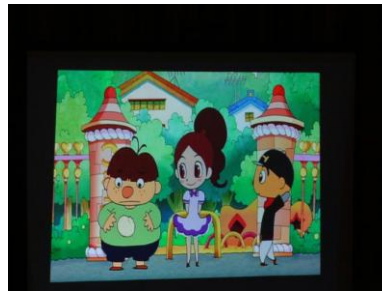
鶴巢さんからは、信号に従って、右手を挙げて横断歩道を渡ることを教わりました。

石山さんからは、右の手のひらを運転手さんの方へ向け、運転手さんと目を合わせるといいよ、とアドバイスをもらいました。



道路に急に飛び出してはいけないこと（左）、歩道のある道路の歩き方（中）、歩道のない道路の歩き方（右）も、子どもたちは確認しながら、聞き入っていました。

ちょっと話が続いたところでアニメの登場。子どもたちの関心がリセットされ、再度集中です。



最後は、実際に横断歩道を渡ってみます。といっても、遊戯室の中の横断歩道ですが。できたてほやほやの「あったかグループ」で、横断歩道を渡ります。



「右を見て、左を見て、もう一度右を見て」さあ渡りましょう。最後は、「とまるとまるとびたさない」です。「と」は、とまる。「ま」は、まつ。「と」は、とびたさない、です。子どもたちの住んでいる地区は、必ずしも信号機のある交差点だけとは限りません。どんな状況でも、安全に過ごすことができるよう、私たちも見守っていきたいものです。